

zoomオンラインセミナー

「安全な介護塾」7月開催のご案内

管理者や事故防止対策担当者向け ワンランク上のリスクマネジメント勉強会

一般のセミナーや研修会などでは、なかなか扱いにくいテーマがあります。管理者にとっては、重要なテーマで避けて通れないはずなのに検討されず、いつも起きてしまってから後手後手の対応になってしまいます。そんな悩ましいちょっとアンタッチャブルなテーマに切り込んで、リアクティブな勉強会をやってみたいと思い、安全な介護塾を作りました。

一緒に考えよう!

安全な施設の建物・設備 50のポイント

あなたの施設の建物・設備は
本当に安全か？



施設建物・設備の安全基準とは何か？一緒にチェックしましょう!!!

●**スロープや階段** (1) スロープの角度は何度? (2) スロープの長さの限度は? (3) スロープが折り返す時の注意 (4) 段差解消は摺りつけ板を付けない (5) スロープや廊下に手すりは2本 (6) 屋外スロープは防滑加工 (7) 送迎車の乗降は濡れない屋根つき ・ 門には車イスバリアーを設置 (9) 戸建てでは門扉とフェンスを設置 ●**エントランス** (10) 玄関ドアは2枚必要 (11) ドアは広めが良い (12) 靴の着脱にはイスが必要 (13) イスの奥行きは浅いほうが良い (14) 下駄箱にも手すりを設置 (15) スタッフから見えない玄関は危険 ●**デイルーム** (16) テーブルの高さはどの位が適切か? (17) イスの座面の高さはどの位が適切か? (18) 車イスでの食事と誤えん事故の危険 (19) 認知症利用者の居場所はどこが良いか? (20) 認知症利用者の落ち着ける場所とは? (21) トイレは見やすい場所が良いか (22) 床の硬さと転倒骨折の関係 (23) 床の様態と転倒の関係 (24) 暗いと転倒が増える ●**洗面所** (25) 洗面台の高さは何センチが適切か? (26) どんな形状のものが適切か? (27) 洗面台にぶつかると痛い (28) 鏡は傾斜していると良いか? ●**脱衣所** (29) 更衣時には必ずバランスを崩す危険が高い (30) イスは奥行きが浅いほうが良い (31) 長椅子にも手すりが必要 (32) 滑りやすい場所だから防滑性のある床を ●**浴室** (33) 小さな浴槽では溺れない (34) 埋め込み浴槽は危険 (35) 浴槽の立ち上げと深さは? (36) Rの多い浴槽は滑る (37) ワンクリック式シャワーヘッドを使う (38) シャワーチェアはなぜ座面が湾曲しているのか? (39) 浴槽の出入りに脱着式手すり (40) リフト浴のベルトが締められない。 (41) 滑らない床の材質 ●**トイレ** (42) 便座に座って足が届くお年寄りは何人? (43) L字手すりの縦手すりの位置は? (44) ペーパーの位置は? (45) どうやって片手でスポンを下ろすか? (46) 便座の正面の洗面台 (47) 補助便座を置く ●**静養室** (48) 静養室の位置はどこが良いか? (49) ベッドの広さと転落事故の関係 (50) 低床ベッドと衝撃吸収マットの組合せ

安全な介護塾開催要領

- 開催日時: 7月18日 13:30~15:00 (7月11日メ切)
- 主催・講師: 株式会社安全な介護 代表 山田滋
- 参加費: 1施設・事業所 (PC3台まで) 6,600 円 (税込)
(顧問先法人と介護事故対策マネジャーは無料)
- 受講方法: Zoomによるオンライン開催
- 提供資料: セミナースライドと各種資料
- 申し込み方法: 下記URLからお申し込みいただき、
所定の口座に受講料をお振込みください。

<https://bit.ly/3jYpIIh>

※「介護事故対策マネジャー」は安全な介護主催の養成講座の修了者です

安全な介護塾の進め方

- ・収集した事例の情報共有
- ・問題点の洗い出し
- ・判例や論文などからの検討
- ・現場での管理者の対応検討
- ・討議、意見交換

※進め方についてご希望やご意見があればお教えください。

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 セミナー事務局

mail:soudan@nanasha.co.jp



**普通の施設用トイレに見えますが、安全上の問題がいくつかあります。さて、どこが問題なのでしょう？
正解はセミナーで…**